

迫るサイバー攻撃の脅威 いま企業は何をするべきか

第2回サイバーセキュリティセミナー ～防げ!営業情報の流出～

参加料
無 料

2017年 **11月15日** 水 14時～17時

サンラポーむらくも 瑞雲の間 松江市殿町369

募集人数: 100名

申込期限 ▶ 11月8日水

申込方法 ▶ 裏面申込書を
Mail または Fax

14:05～

講演 **プロバイダーから見たサイバー空間の現状**

齋藤 衛氏 株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)セキュリティ本部 本部長

1995年株式会社インターネットイニシアティブに入社。法人向けファイアウォールサービスに従事した後、法人向けセキュリティサービスの開発(マネージドセキュリティサービス、IDSサービス、DDoS対策サービスなど)、セキュリティサービス担当プロダクトマネージャ、セキュリティ情報統括室長を経て、現職。島根県警察及び兵庫警察のサイバーセキュリティ対策アドバイザー、厚生労働省社会保障審議会年金事業管理部会委員、日本年金機構アドバイザーを務める。



14:45～

講演 **サイバー空間にうごめく匿名ビジネス**

松本 隆氏 SCSK株式会社セキュリティサービス部エバンジェリスト

韓国の画像処理ベンチャーでネットワークエンジニアとして活動した後、2002年ネットエージェント(株)に入社。フォレンジック調査部にてコンピュータ・フォレンジック調査及び、P2Pネットワーク調査サービスの責任者として活動。2009年より同社フォレンジックエバンジェリストとしてフォレンジック分野のISOや国内標準化に係る。2014年よりSCSK(株)エバンジェリストとして活動中。デジタル・フォレンジック研究会理事、東京電機大学サイバー・セキュリティ研究所研究員、GIAC Certified Forensics Analyst (GCFA)、Certified Fraud Examiner (CFE)。



15:35～

講演 **サイバー攻撃を体感! 攻撃者の視点で解説**

小出 和弘氏 株式会社PFUセキュリティビジネスユニットセキュリティエヴァンジェリスト

入社以来28年間、UTMアプライアンス、脆弱端末を隔離する検疫製品、未知のマルウェアを検知・隔離するネットワークセキュリティ製品の設計・開発に携わる。

最近では「攻撃者の行動プロセスから標的型サイバー攻撃を検知」する「Malicious Intrusion Process Scan」技術の研究・開発を行うと共にセキュリティエヴァンジェリストとして、サイバーセキュリティの啓発活動を行う。



16:15～

講演 **サイバーリスクと共生する地域と人材育成**

猪俣 敦夫氏 東京電機大学教授

東京電機大学教授、奈良先端科学技術大学院大学客員教授、一般社団法人公衆無線LAN認証管理機構代表理事、一般社団法人JPCERTコーディネーションセンター理事、IPAセキュリティキャンプ全国大会講師、奈良県警察サイバーセキュリティ対策アドバイザー他。専門は、暗号理論(楕円曲線暗号とその高速実装)、組み込みシステム・ハードウェアセキュリティ等。2014 (ISC) 2 ISLA Senior Information Security Professional受賞。長年、情報セキュリティにおける若手人材育成にも取り組む。



16:55～

講演 **営業秘密の情報保護**

小谷 直也氏 島根県警察本部生活安全部参事官

主催：島根県警察本部、(公財)しまね産業振興財団

後援：島根県商工会連合会 / 島根県商工会議所連合会 / 島根県中小企業団体中央会 / 一般社団法人島根県情報産業協会 / 島根県

お問い合わせ先

島根県警察本部生活環境課サイバー対策室セミナー担当

Mail : pph-seikatsu@pref.shimane.lg.jp Tel : 0852-26-0110 Fax : 0852-28-7111

DanDan

